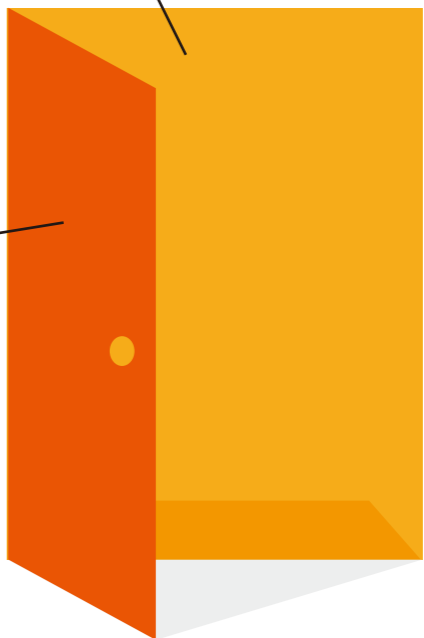


子どもたちの成長に寄り添う 放課後児童クラブ

「ただいまっ！」と大きな声が聞こえ、学校が終わった子どもたちが集まってきました。
今回は、桜井小学校の施設内にある、三田市地区の放課後児童クラブ※1「さんさんクラブ」の活動取材を通し、みんなで支える子どもたちの成長を考えます。



太陽(Sun)のように明るく

三田市地区の「さんさんクラブ」は、平成12年4月1日に黒部市で最初に開所したクラブで、今年で17年目を迎えます。三田市自治振興会、主任児童委員※2、保護者が運営委員となり、学校や指導員などの協力を得て運営にあたっています。「三田市の三(さん)と太陽(Sun)のように明るく元気な子供たち」という思いを掛け合わせて名づけられました。

平成29年度は1年生から4年生までの76名が登録していて、13名の指導員が日々交代しながら見守りをしています。

放課後になると、子どもたちが「ただいまー」と元気な声で教室に入ってきます。「お帰りなさい」と指導員は笑顔で迎え、手洗い・うがいを促し、健康チェックやおやつ準備を行います。制服を更衣室で着替え、まるで自宅で過ごすかのようにリラックスしています。

おやつの中には「いただきます」「ごちそうさまでした」を全員そろって言い、皿洗いやテーブル拭きといった片付けは、子どもたちが指導員を手伝います。「子どもたちのデザインしたお手伝いカードを作りました。片付けをたくさん手伝って、カードのシールがいっぱいになると、ミニ表彰をしています。最近は少しずつお手伝いをする習慣が身に付き、子どもたちの自主性も高まってきているようです」と小林美喜子指

導員は話します。

おやつの後には宿題タイムです。子どもたちはお互いに教え合ったり、分からない問題は指導員に質問したりして、集中しながら取り組んでいます。

宿題を終えると、思い思いの遊びを始めます。「バドミントンをやるよ」「サッカーで2回もゴールしたよ」と、体育館やグラウンドでのびのび活動しています。

子どもたちのためにできることを考える

さんさんクラブが立ち上がった当初は人数も20人未満で少なく、子どもたちは自由に遊んでいました。年々、人数が増え、指導員の目が行き届きにくくなり、このままの運営では対応しきれないと感じた指導員と主任児童委員は何度

も話し合い、子どもたちが過ごしやすい環境を整えてきました。

指導員の職歴や年齢は幅広く、それぞれの個性や特技、経験を活かして、子どもたちの遊びや生活を支援しています。

そして、毎月連絡会を開き、気になると、困ったこと、上手かったことなど、多岐にわたりに話し合っています。この連絡会では、「柔軟な発想で、自由に発言する」をモットーとし、子どもたちと接する中で、子どもが抱えている問題や悩みに対して、何ができるかを考えるように心がけています。「子どものかわいい笑顔が原動力となり、子どもたちが楽しそうにしていると、一番やりがいを感じます」と斉藤和子指導員は話します。



お友達と元気よく過ごしています



勉強を教える小林指導員

みんなで支える地域の子ども

指導員の手厚い支援により、保護者からは安心できるという声が寄せられています。

「友だちと遊んだり、一緒に宿題をしたり、楽しそうにしていますね。近所に住む友だちがおらず、家ではできないことがたくさんできているので、子どもも喜んでいきます」。

「引越してきて、すぐ近くに頼れる家族もないので、ここに通わせることができて安心していきます。なくてはならない存在です」。

このように、放課後児童クラブへ寄せられる期待が高まる中、指導員だけでは対応しきれない課題も出てきています。

さんさんクラブでは、入会希望者の増加により、施設が手狭になり、活動のスペースが不十分なこと、指導員の補充が難しいことなどの悩みを抱えています。

さらに近年は、さまざまな悩みや問題を抱えている子どもが増えており、専門的な知識を持っている指導員が少ないこと、個別に対応できる指導員が十分に確保されていないことが市内の放課後児童クラブにおける共通の課題となっています。

「今後は黒部市などと連携し、専門の指導員を派遣してもらったり、専門職へつないだりするというのも必要になりますね」と石田葉子主任です。

任児童委員は話します。

今回の取材を通し、放課後児童クラブでは保護者と地域住民、学校が密接にかかわって、子どもたちが安心して生活できる場をつくっていることがわかりました。子どもたちが健やかに成長するには、家庭での深い愛情と、地域が受け皿となって、子どもの成長に寄り添い、見守っていくことが大切です。さんさんクラブの目標に掲げられている「笑顔がいっぱい」「優しい声」のように、黒部の子どもたちが笑顔や優しさに包まれるようみんなで支えていきたいものです。



規則正しい生活習慣も身につきます

掲げられた目標

【放課後児童クラブとは】※1

主に日中、保護者が家庭にいない小学校児童に対して、放課後に遊びや生活の場を提供し、児童が健やかに成長できるように支援する事業。

平成10年より全国的な取り組みが始まり、黒部市では平成12年4月、三日市地区放課後児童クラブが発足し、現在は黒部市内すべての各校下に開所されている。

【主任児童委員とは】※2

子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員で、平成6年1月に制度化された。

それぞれの市町村にあつて担当区域を持たず、区域担当の民生委員・児童委員と連携しながら子育ての支援や児童健全育成活動などに取り組んでいる。

ふくしスマイルワーカー

福祉に携わる人のお仕事拝見!



スマイル Vol.42

さんさんクラブ (三日市地区放課後児童クラブ) 放課後児童指導員 斉藤 和子さん(71)

好きなこと スポーツ(特にテニス)、スケッチ



頑張り屋な子どもたちと接するのが楽しいです

さんさんクラブに関わってどれくらい経ちますか?

放課後児童指導員としての活動は今年で9年となります。さんさんクラブが立ち上がった時から関わっており、当時は民生委員として、主任児童委員の相談を聞きながらさんさんクラブの運営に関わってきました。

子どもたちの様子を教えてください。

どの子も頑張り屋ですね。子どもたち同士で切磋琢磨して成長し合っているところがとても立派で、良い子ばかりです。子どもたちの成長を感じた時にやりがいを感じますし、卒業してもまちで会った時に挨拶してくれるとうれしいですね。

イベントPICK UP

掘り出し物を見つけよう! 友愛セール

食器やタオル、洗剤、石鹸、衣類などなど盛りだくさんご用意しています! お誘い合わせの上、お出かけください。

平成29年 7月15日(土)

[時間] 10:00~12:30 [場所] 黒部市民会館 101会議室

お申し込み・お問い合わせ

主催/黒部市地区ボランティア部会協議会 問合せ先/黒部市社会福祉協議会 黒部市金屋464-1 TEL.54-1082

イベントPICK UP

赤い羽根共同募金の 募金箱をつくろう教室

共同募金について色々なお話を聞きながら、みんなで一緒に募金箱をつくりませんか?

平成29年 7月31日(月)

[時間] 10:00~15:00 [場所] 黒部市福祉センター 大広間 [対象者] 小学生 [参加費] 500円

※材料・道具・昼食はご用意いたします。 ※募金箱の土台となる箱はできる限りご持参くださいますようお願いいたします。

お申し込み・お問い合わせ

黒部市社会福祉協議会 黒部市金屋464-1 TEL.54-1082 FAX.52-2797

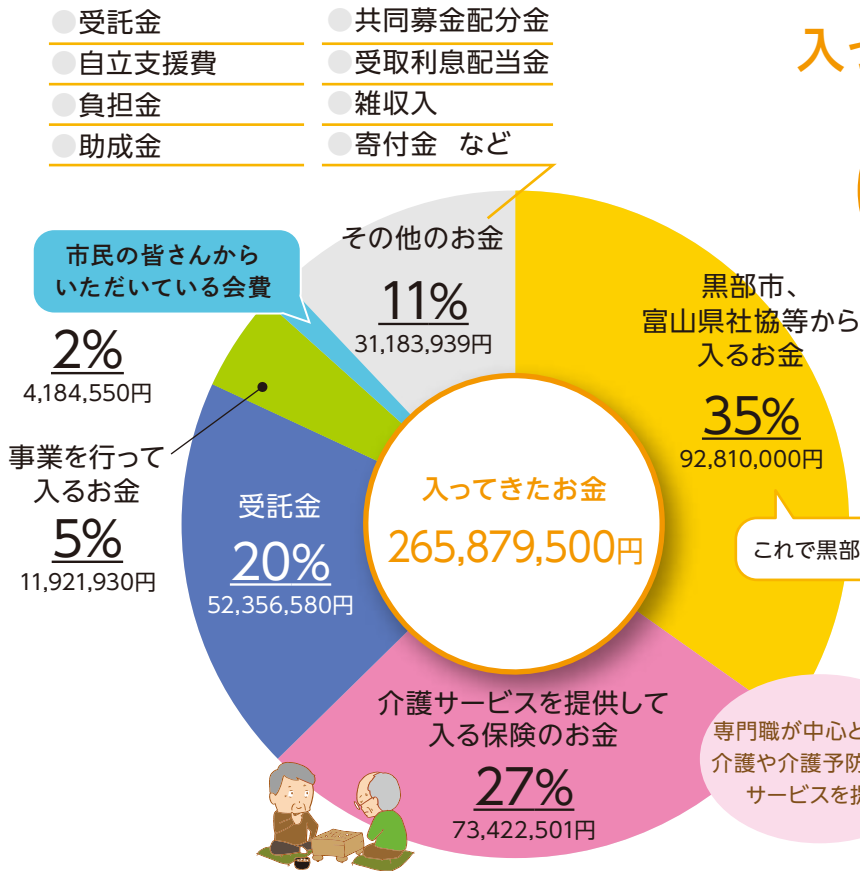
平成28年度のご報告

黒部市社会福祉協議会 平成28年度決算報告

「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」の推進のために活動しました。

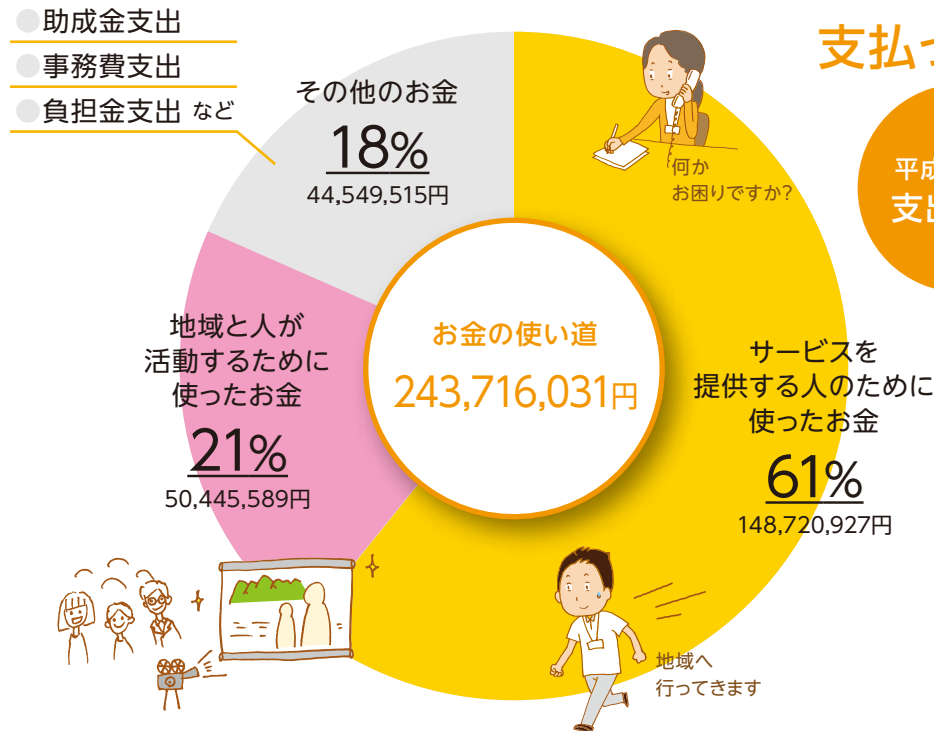
入ってきたお金

平成28年度
収入の内訳



支払ったお金

平成28年度
支出の内訳



※当期末支払資金残高 22,163,469円

平成28年度決算の詳細は黒部市社会福祉協議会のWEBでご覧いただけます。 <http://www.kurobesw.com/>



黒部善意銀行

皆さまのあたたかい善意に
心から感謝いたします
集まった皆さまの善意は
福祉活動に役立てています

預託 (寄付)	合計(30件)	504,322円
	内訳	一般預託(26件) 504,322円
		物品預託(4件) ひざかけ 20枚
		自転車 1台
		箱ティッシュ 34個
		食品

貸出 (配分)	合計	175,000円
	内訳	生活保護世帯・準要保護世帯 修学旅行参加生徒への支援金として 145,000円
		生活困窮者への 一時貸出金として 30,000円
	貸出対象者	●生活保護世帯 ●準要保護世帯 ●生活困窮者

預託者ご芳名

大布施	ビューティサロンミチヨ	宇奈月グランドホテル
松野 美恵子(物品)	黒部民謡清韻会	宇奈月国際ホテル
他市	富山県立にいかわ総合支援学校	延楽
富山県移動商業組合	アピタ黒部店	ホテル黒部
企業・団体	『愛のともしび』募金箱	ホテル溪仙
村椿手芸サークルあじさいの会	生地公民館	風車
くろべ陶芸友の会	若栗公民館	ワーカーマン黒部店
北陸労働金庫黒部支店	宇奈月郵便局	黒部市宇奈月老人福祉センター
地域常任推進委員会	黒部川電気記念館	黒部市福祉センター

※寄付当時の団体名で記載しています。

感謝状の贈呈
 明るい社会づくりに寄付された次の方々に
 平成29年2月28日、富山県善意銀行より感謝状が贈られました。
 ●富山県立にいかわ総合支援学校 中学部 様
 ●村椿手芸サークルあじさいの会 様
 敬称略・順不同



- 黒部市福祉センター
- 黒部市宇奈月老人福祉センター
- 黒部市役所 ●宇奈月市民サービスセンター
- 『愛のともしび』募金箱

黒部善意銀行では、預託(寄付)という形でみなさまの善意をお預かりし、社会福祉事業に活用させていただいております。

民生委員児童委員と心配ごと相談

行政相談員と行政相談 予約不要

黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月11日(火) 13:30~15:30

黒部市立中央公民館(宇奈月町浦山2100-2)

7月13日(木) 13:30~15:30

弁護士と法律相談 予約受付/7月3日より

黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月18日(火) 13:30~15:30

同じ相談内容の場合は、
お一人様につき3回までとさせていただきます。

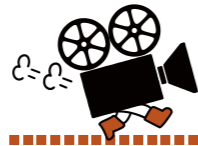
富山県東部生活自立支援センター

生活自立支援相談 予約受付/7月3日より

黒部市福祉センター(金屋464-1)

7月10日(月) 10:00~11:30

今月の相談日



来て見てヤンバイ映画館

[開催時間] 13:30から 入場無料

7月5日
(水)

「雪の丞変化」

出演:大川 橋蔵 若山 富三郎

場所 生地コミュニティセンター

7月11日
(火)

「鉄道員」

出演:高倉 健 大竹 しのぶ

場所 荻生の館



地域福祉
のために

黒部市社会福祉協議会に
寄付をいただきました
ありがとうございました

- 中野 一枝 様 (石田)
- 森崎 とみ子 様 (荻生)
- 林 正芳 様 (浦山)
- 黒部市立中央小学校児童会 様

7月

- 1日(土) カラオケうた仲間 10:30~
- 8日(土) 魚津カラオケ友好会 歌謡ショー 10:30~
- 15日(土) 華の会 歌謡ショー 10:30~
- 16日(日) 北川歌謡ショー 10:30~
- 22日(土) 高山舞踊研究会 踊りの集い 10:30~
- 26日(水) こぶしカラオケ愛好会 10:30~
- 28日(金) 藤間流華松会 日本舞踊 11:00~
- 29日(土) 歌謡パラダイス ふれあいショー 10:30~
- 30日(日) YKK社友会歌謡同好会 10:30~

休館日 毎週月曜日(3日・10日・17日・24日・31日)
2日は敬老会の為、入浴のみ利用できます

8月

- 5日(土) カラオケうた仲間 10:30~
- 6日(日) はまなすカラオケ&踊り 10:30~
- 26日(土) YKK社友会歌謡同好会 10:30~
- 27日(日) ICC生地カルチャークラブ演芸発表会 10:30~

休館日 毎週月曜日(7日・21日・28日)
13日~16日はお盆休みです

黒部市福祉センター [利用時間] 8:30~16:30
[入浴時間] 10:00~16:00

※7月と8月の毎週金曜日は、18:00まで延長

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

- 囲碁・将棋クラブ
金曜日(7日・14日・21日・28日)
- 元気カラオケクラブ
木曜日(13日・27日)
- 手芸部 木曜日(20日)
- ポールウォーキング
金曜日(7日・14日・21日・28日)

誕生日のお祝いに黒部市福祉センター
の入浴券はいかがですか?

11枚綴り
3,000円

お知らせ 第12回 黒部市社会福祉大会

平成29年 7月22日(土)

[時間] 13:30~17:00 ※13:30以降のご入場は、お断りいたします。

[場所] 黒部市国際文化センター「コラーレ」カーターホール

大会プログラム

- ①式典…社会福祉に貢献された方の表彰
- ②議事…地域福祉をさらに推進するための決議
- ③アトラクション…映画「カノン」上映

入場
無料

上映作品紹介

「カノン」

女性が人生で直面する
社会問題を描いた社会派映画。
心に届け!絆のピアノ三重奏

死んだはずの母が生きていた。あの頃
とはすっかり変わり果てた姿で……。
三姉妹は祖母が遺した手紙を手がかりに、
真実を探し求める旅に出る。19年前、
なぜ母はわたしたちの前から姿を
けしたのか?なぜ約束を守ってくれ
なかったのか?
心温まる音楽と旅情にのせて、今を生
きる女性たちの愛と葛藤を描いた珠
玉の映画が誕生した。



大会事務局

【社会福祉法人黒部市社会福祉協議会】

〒938-0022 黒部市金屋464-1黒部市福祉センター内

TEL.(0765)54-1082 FAX.(0765)52-2797

主催/社会福祉法人黒部市社会福祉協議会、黒部市共同募金委員会、黒部善意銀行
共催/黒部市

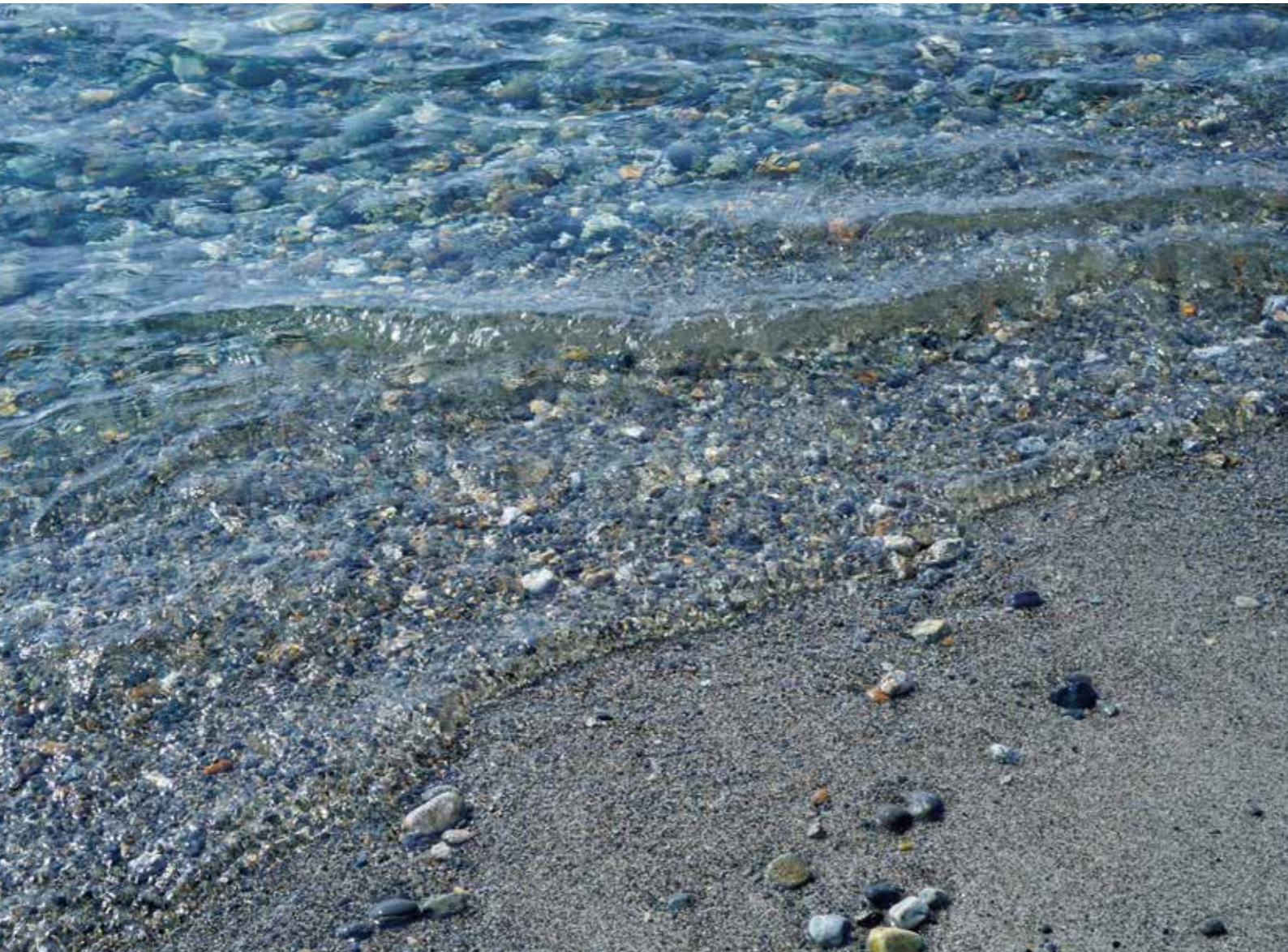




小林美喜子さん



2017
7月
Vol.136



【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 平成29年7月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

うなづき [参加費] 150円(入館料のみ)



介護予防通所事業
生き生き倶楽部
黒部市宇奈月老人福祉センターにて

[時間] 9:30~15:00 [対象] 65歳以上の方

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3 健康体操A	4 レクリエーション	5	6 健康体操B	7 自力整体	8
9	10 自力整体	11 自力整体	12	13 健康体操B	14 七夕作り	15
16	17 海の日	18 七夕作り	19 七夕作り	20 七夕作り	21 レクリエーション	22
23	24 買い物ドライブ	25 買い物ドライブ	26	27 買い物ドライブ	28 買い物ドライブ	29
30	31 レクリエーション	8/1 健康体操B	2	3 健康体操B	4 自力整体	5

時間/10:00~11:00

※ ■ は休館日

健康体操A 石田みどり先生 健康体操B 村田あゆみ先生
自力整体 稲田 清美先生

読んで楽しく



ふくらはぎの体操や
マッサージで体を元気に!

ふくらはぎの血行を促すことで筋肉がよく動き、全身の血行が良くなり、血圧も安定します。

簡単な運動の紹介

(各10回程度、動作はゆっくり椅子に座って行いましょう)

- ①つま先、かかとの上げ下げ
- ②膝を伸ばして、つま先の上げ下げ
- ③足の指でグーパー、グーパー
- ④足首を回す(右回し、左回し)

お問合せは生き生き倶楽部の担当:山内まで
TEL. (0765) 65-1820

くろべ [参加費] 300円(入館料のみ)



介護予防のための
元気はつらつ体操教室
黒部市福祉センターにて

[時間] 10:00~11:00 [対象] 65歳以上の方

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3	4 体操	5 アロマ・ヨガ	6 健康体操A	7 体操	8
9	10	11 アロマ・ヨガ	12 健康体操A	13 体操	14 健康体操A	15
16	17 海の日	18 健康体操A	19 音楽療法	20 アロマ・ヨガ	21 アロマ・ヨガ	22
23	24	25 音楽療法	26 体操	27	28	29
30	31	8/1 健康体操B	2 健康体操B	3 健康体操B	4 健康体操B	5

時間/10:00~

※ ■ は休館日

健康体操A 牧野 和子先生 音楽療法 畠山 悦子先生
健康体操B 泉 一郎先生 体操 小森亜希子先生
アロマ・ヨガ 村田あゆみ先生



今月の表紙

心地よい潮風と波の音を感じながら、黒部の海を眺めていました。青く澄んだ海水はとても綺麗で、思わず足を踏み入れてしまいました。今年も海開きが待ち遠しいです。

編集 橋本

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 **黒部市社会福祉協議会**

<http://www.kurobesw.com/>

本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765) 54-1082(代表) FAX.(0765) 52-2797
TEL.(0765) 57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内

〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765) 65-1165 FAX.(0765) 65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

ちよこ情報

【黒部市の人口】 41,844人 [65歳以上の人口] 12,600人 高齢化率 30.1% H29.5.31 現在